



描いてみよう（4）

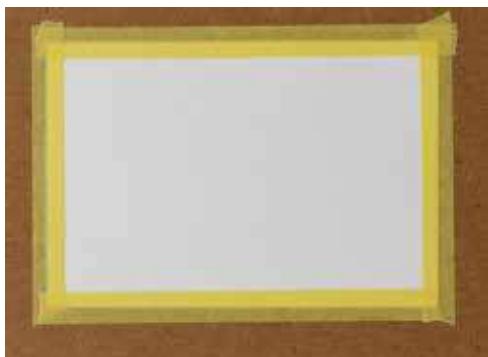
## 風景画（夕焼け空）



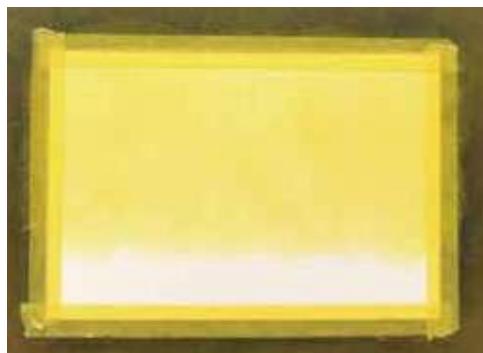
伸びがよく優しい色合いのソフトパステルは、風景画に適しています。細部の描写には不向きですが、ソフトパステルの特性を活かしてのびのび広い空を描いてみましょう。季節を問わず楽しむことができる題材です。

## 描いて みよう！

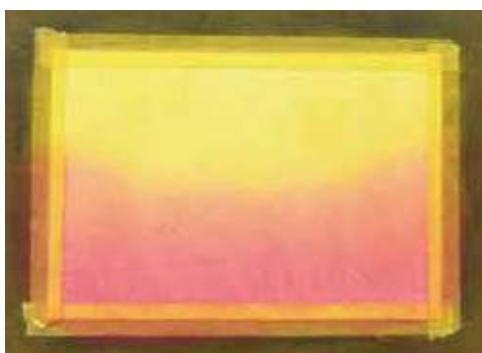
ここまで身につけた方法を使って、広い空と山をのびのび描きましょう。



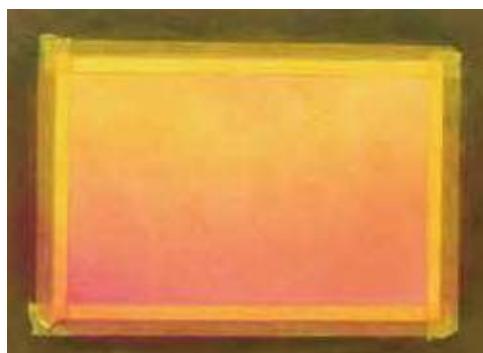
①紙を縦にして四方をマスキングテープで固定します。



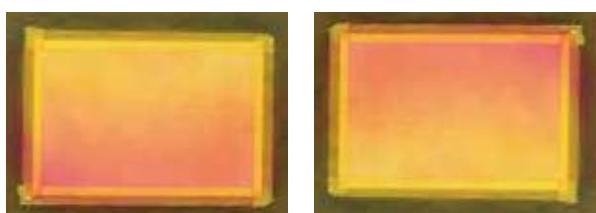
②橙を綿にとり上から3分の2を目安に広げます。



③赤を綿にとり、下から上に向かってのばし、  
2色で背景のグラデーションを作ります。



④橙を綿にとり、上から下に向かって重ねました。  
③～④を何回か繰り返しグラデーションを好きな色になるよう整えます。



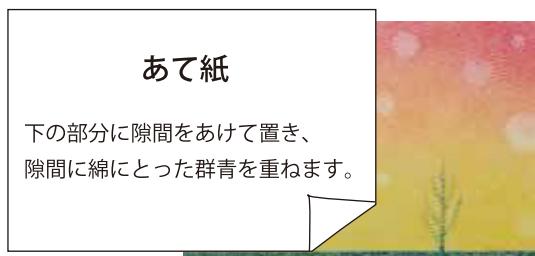
⑤背景のグラデーションが仕上がったら、上下を決めましょう。  
このあと山を描くので、下の方のグラデーションは見えなくなります。どちらを上にするかで作品の雰囲気もかわります。



POINT

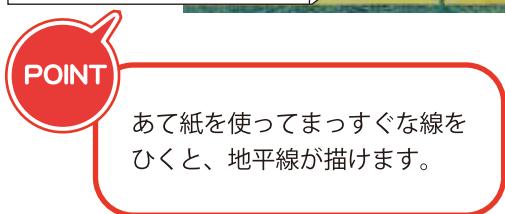
山を低い位置に描くと夕焼け空が  
メインの空が広い絵に、山を大き  
く描くと、山がメインの絵に仕上  
がります。

⑥紺を綿にとり山を描きます。

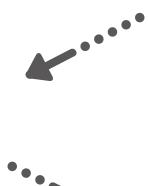
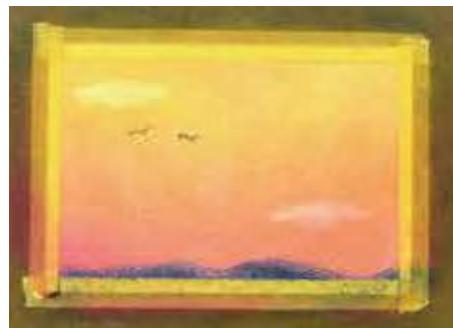


⑦綿棒で鳥を描きました。

数字の3を横に倒すように描いてみましょう。



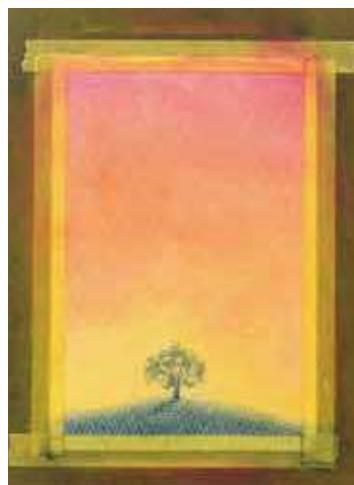
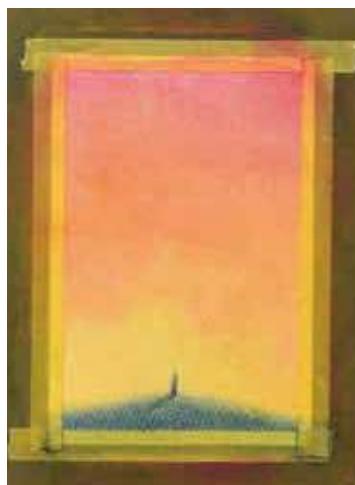
群青



⑧練り消しを使って雲を描きました。  
太陽や月、星、風、光など、様々なパートを  
自由に書き入れてみましょう。

⑨四方のマスキングテープを紙がちぎれないように、  
そっと剥がして完成です。

# 作品集



縦書きにして、綿棒に群青で木を描き入れた作品です。  
幹は成長の順番と同じように、下→上に綿棒を動かします。  
葉は綿棒の頭の丸い形を利用して、トントンとドットを重ね  
ることで描いています。

